

「コージェネレーションを活用したデマンドレスポンス Smart Saving Power」が

「平成 24 年度省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞」を受賞しました

2013 年 1 月 24 日

大阪ガス株式会社

株式会社エネット

このたび、2012 年 6 月よりサービスの提供を開始した「コージェネレーションを活用したデマンドレスポンス Smart Saving Power」が、「平成 24 年度省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞」を受賞いたしました。

本件は、電力の需給緩和と新たなコージェネレーションの価値創造をもたらす国内初の取り組みであり、大阪ガス株式会社(大阪市中央区、代表取締役社長 尾崎 裕)と株式会社エネット(東京都港区、代表取締役社長 池辺 裕昭)が共同で推進して参りました。

具体的には、大阪ガスからお客様へ電力の需給が逼迫している情報をタイムリーに提供することで、お客様のコージェネレーションの稼動を高めていただき、系統からの受電量の抑制(節電)を実現します。本取り組みに参加いただいたお客様には、節電の貢献に対する対価を提供しており、お客様は、電力の需給逼迫の緩和という社会的な貢献と経済的なメリットの享受を同時に達成することができます。本ビジネスモデルにより、震災以降、社会問題となっている電力不足に対し、「過度な我慢」や「使用的制限」をお客さまに強いることなく節電への協力ができることが特長です。

本取り組みでは、昨夏 2012 年 9 月末までの 4 ヶ月間に、115MWh(発電所送電端換算値、一般家庭約 100 軒で使用する電気の 4 ヶ月分)の節電を実現いたしました。

〈ご参考〉

・2012 年 5 月 31 日プレスリリース

http://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2012/1197570_5712.html

・省エネ大賞

<http://www.eccj.or.jp/pressrelease/pdf/130124/index.pdf>

・株式会社エネット

<http://www.ennet.co.jp/>

※ 省エネ大賞とは

企業・自治体・教育機関等における優れた省エネ活動や技術開発等による先進型省エネ製品、ビジネスモデル、事例を表彰するもの。

(主催:財団法人省エネルギーセンター、後援:経済産業省)

以上